

第25回 「もったいない食器市」開催報告

持込み 2025年5月31日(土)・6月1日(日) 10:00~12:00

持帰り 2025年6月8日(日) 9:30~9:45

持込食器：8.8kg リユース量：8.8kg リユース率 100%



今回(第25回)のみの特別ルール

持ち込み食器が14点と大変少ない中での開催しました。参加予約の皆さんには事前に状況を説明させていただきました。今回は、開催1回のみ(午前9時30分スタート)とさせていただきます。参加者の皆さんは、お顔が分かる方々です。1点1点商品を確認しながら譲り合いながらの開催となりました。また、特別に秋田県指定伝統工芸品 樺細工のお盆や漆器のお盆を展示しました。



<持帰りの声>

- 今回は、こだわりの一品が多く、お得感がいっぱいです。初めて知ったのですが・・・
秋田県の「樺細工」です。お盆は、珍しい樹皮芸術で天然山桜の樹皮を削ると現れる美しい色彩。磨けば光る漆のような光沢。古より補強材に使われてきた強靭さ。樹皮そのものがもつ防湿・防乾・抗菌の作用。樺細工は使い込むほどに美しさの増す逸品との説明文に大切に長く使いたいと思いました。
- 今回のお皿は、普段使いだけでなく、アートとして飾ることも考えました。素敵な一品をいただくことができ、幸せです。
- HOYAのガラスグラスは、もしかしたら昔、薬局で配っていた商品かもしれませんが。その時代でないと分からないから、出てきたのかな?と思いましたがきれいな状態で手にすることができてよかったです。

<持込み時の様子>

- 断捨離中です。思い入れがある食器や伝統工芸品です。大切に使用いただければうれしいです。
- 食器が趣味で集めてきましたが、今後使う予定もないので、出すことにしました。もったいない思いを共有できるイベントで譲りたいと考えました。
- 持込み開催日時が分かり難かったです。問合せをして参加しましたが、まだまだ自宅の倉庫に食器が眠っています。次回も参加したいと思っています。あの世には、持っていけないから・・・次の方に“ゆずりたい”